



2025 年 11 月 17 日

マツダ、LGBTQ+に関する取り組みを評価する 「PRIDE 指標」で最高位「ゴールド」を 2 年連続受賞

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、このたび、LGBTQ+などの性的マイノリティに関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2025」において、最高位の「ゴールド」を受賞しました。「PRIDE 指標」での「ゴールド」受賞は 2 年連続となります。

本指標は、LGBTQ+の人々にとって働きやすい職場づくりを実現することを目的に、任意団体「work with Pride*¹」が 2016 年に策定した指標です。

Policy(行動宣言)、Representation(当事者コミュニティ)、Inspiration(啓発活動)、Development(人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)という 5 つの指標で評価され、全てにおいて要件を満たすことで「ゴールド」に認定されます。

マツダは、「人」は最大の経営資本であり価値創造の源泉であるという考えのもと、従業員一人ひとりが最大限に活躍できる風土や仕組みを整備しています。LGBTQ+に関する取り組みもその一環であり、性的指向や性自認の違いによって働きづらさを感じることなく、自分らしく働くことのできる職場環境の実現を目指しています。この実現に向け、従業員向けの啓発活動として定期的な人権ミーティングや e-ラーニングなどを行い、性的指向や性自認に関するハラスメント(SOGI*² ハラスメント)を未然に防ぐ取り組みを強化しています。



「PRIDE 指標 2025」ゴールド認定ロゴマーク

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと、働きやすさと働きがい徹底追求することにより、多様なバックグラウンドをもつ従業員一人ひとりが誇りを感じていきいきと働ける魅力的な会社を実現してまいります。

<ご参考>

マツダの人的資本に対する基本的な考え方と取り組み：

<https://www.mazda.com/ja/sustainability/social/human-capital/>

イニシアチブへの署名・参加、社外からの評価：

<https://www.mazda.com/ja/sustainability/initiatives-recognition/>

以 上

*1 企業などの団体において、LGBTQ+（レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティ）に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する一般社団法人

*2 SOGI は性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity) の頭文字をとった略称